

# 鉄鋼・アルミ製品への追加関税措置を拡大

- トランプ大統領は2025年2月10日、1962年通商拡大法232条に基づく鉄鋼・アルミニウム製品に対する追加関税措置を拡大する大統領布告を発表。それらへの追加関税を3月12日に発動。
- 6月4日、英国を除き追加関税率を50%に引き上げ。ただし、自動車・同部品関税の対象品目に鉄鋼・アルミ関税は課されない。4月、6月、8月に対象品目を段階的に追加。

## 第1次トランプ政権

2018年3月

鉄鋼製品に**25%**の追加関税  
アルミ製品に**10%**の追加関税

2020年1月

特定の鉄鋼・アルミ派生品も対象に追加  
鉄鋼派生品は**25%**、  
アルミ派生品は**10%**の追加関税

例外  
措置

<国・地域別の適用除外制度>

- ・ 鉄鋼の適用除外：豪州、カナダ、メキシコ、ウクライナ
- ・ 鉄鋼の数量割当：アルゼンチン、ブラジル、韓国
- ・ アルミの適用除外：豪州、カナダ、メキシコ
- ・ アルミの数量割当：アルゼンチン
- ・ 鉄鋼・アルミの関税割当：EU、英国
- ・ 鉄鋼の関税割当：日本

<申請者別の適用除外制度>

<製品別の適用除外制度>

## 第2次トランプ政権

2025年3月12日

鉄鋼製品・鉄鋼派生品に**25%**の追加関税  
アルミ製品・アルミ派生品に**25%**の追加関税  
**鉄鋼・アルミ派生品の対象品目を追加**

2025年4月4日

アルミ缶・缶ビールを対象に追加

2025年6月4日

鉄鋼製品・鉄鋼派生品に**50%**の追加関税  
アルミ製品・アルミ派生品に**50%**の追加関税

2025年6月23日

冷蔵庫や洗濯機など白物家電を対象に追加

2025年8月18日

鉄鋼・アルミ派生品の対象品目を追加

例外  
措置

- 2025年3月12日以降、**全廃**
- 申請者別の適用除外制度は布告発表日の2025年2月10日に即日廃止となったが、既に承認を受けていた申請分については有効期限が切れるまで、または数量上限に到達するまで有効

追加の  
動き

- **232条関税の対象品目を追加する新プロセスを創設**  
→ **2025年4月30日導入**、年に3回追加要請受け付け（**官報**）
- 自動車、中・大型トラック向けの用途に限り、鉄鋼・アルミへの追加関税率を現在の50%から最大25%まで削減できる権限を商務長官へ付与。  
対象：カナダまたはメキシコで生産施設を運営し、米国の自動車または中・大型トラック製造企業に鉄鋼・アルミを供給する企業からの輸入された製品が対象。  
留意点：商務長官が認めた米国生産能力の増強分と同量で、USMCAの原産地規則を満たし、カナダまたはメキシコで製錬・鍛造または溶解・鍛造された場合に限られる。

# 追加関税対象の鉄鋼・アルミ製品のHTSコード

- 下記の品目（一部除く）については**3月12日以降、25%の追加関税**が課されていたが、6月4日以降、英国を除いて**50%の追加関税に引き上げ**。
- ただし、申請者別の適用除外の承認を既に受けている分については、有効期限が切れるまで、または数量上限に到達するまで有効。

## 232条鉄鋼・アルミ関税の包括的対象リスト

対象	最新のガイダンス	包括的な対象リスト	概要
鉄鋼	<a href="#">CSMS#65936570</a> (8月15日公開)	<a href="#">2018年3月以降の 包括リスト</a> (リンク先はWord形式ファイルです)	米税関（CBP）は実務者向けに「Cargo Systems Messaging Service（CSMS）」で通関手続きの詳細や対象品目のHTSコードなどを通知。
アルミ	<a href="#">CSMS#65936615</a> (8月15日公開)	<a href="#">2018年3月以降の 包括リスト</a> (リンク先はWord形式ファイルです)	

## 第1次トランプ政権で追加関税対象となった鉄鋼・アルミ製品、派生品のHTSコード

対象製品	根拠文書	HTSコード
2018年3月発表の鉄鋼製品	<a href="#">大統領布告9705</a>	7206.10～7216.50、7216.99～7301.10、7302.10、7302.40～7302.90、7304.10～7306.90
2018年3月発表のアルミ製品	<a href="#">大統領布告9704</a>	7601、7604～7609、7616.99.5160、7616.99.5170
2020年1月発表の鉄鋼派生品	<a href="#">大統領布告9980</a>	7317.00.30、7317.00.5503、7317.00.5505、7317.00.5507、7317.00.5560、7317.00.5580、7317.00.6560、8708.10.30、8708.29.21
2020年1月発表のアルミ派生品	<a href="#">大統領布告9980</a>	7614.10.50、7614.90.20、7614.90.40、7614.90.50、8708.10.30、8708.29.21

(注) 品目の詳細は各布告の附属書（Annex）を確認すること。  
(出所) 米国政府公開資料（2026年1月16日時点）

# 鉄鋼：第2次トランプ政権で追加関税対象となった派生品のHTSコード

- 3月12日、6月23日および8月18日に追加関税の対象となった鉄鋼派生品で、米国関税分類番号73類に分類される品目のHTSコード。表中の**太字**の品目は**8月18日に追加関税の対象**となった品目。
- 下記HTSコードに該当する品目は、含有する鉄鋼材の価格に対してのみ追加関税がかかることになる。米国で製錬・铸造された鉄を使用した派生品の一部は原則、適用除外となる。

根拠文書	HTSコード（73類に分類される鉄鋼派生品）
通関用 ガイダンス	7301.20.10、7301.20.50、7302.30.00、 <b>7302.90.9000</b> 、 <b>7307.19.30</b> 、 <b>7307.19.90</b> 、7307.21.10、7307.21.50、7307.22.10、7307.22.50、7307.23.00、7307.29.00、7307.91.10、7307.91.30、7307.91.50、7307.92.30、7307.92.90、7307.93.30、7307.93.60、7307.93.90、7307.99.10、7307.99.30、7307.99.50、7308.10.00、7308.20.00、7308.30.10、7308.30.50、7308.40.00、7308.90.30、7308.90.60、7308.90.70、7308.90.95、7309.00.00、7310.10.00、7310.21.00、7310.29.00、7311.00.00、7312.10.05、7312.10.10、7312.10.20、7312.10.30、7312.10.50、7312.10.60、7312.10.70、7312.10.80、7312.10.90、7312.90.00、7313.00.00、7314.12.10、7314.12.20、7314.12.30、7314.12.60、7314.12.90、7314.14.10、7314.14.20、7314.14.30、7314.14.60、7314.14.90、7314.19.01、7314.20.00、7314.31.10、7314.31.50、7314.39.00、7314.41.00、7314.42.00、7314.49.30、7314.49.60、7314.50.00、7315.11.00、7315.12.00、7315.19.00、7315.20.10、7315.20.50、7315.81.00、7315.82.10、7315.82.30、7315.82.50、7315.82.70、7315.89.10、7315.89.30、7315.89.50、7315.90.00、7316.00.00、7317.00.10、7317.00.20、7317.00.55、7317.00.65、7317.00.75、7318.11.00、7318.12.00、7318.13.00、7318.14.10、7318.14.50、7318.15.20、7318.15.40、7318.15.50、7318.15.60、7318.15.80、7318.16.00、7318.19.00、7318.21.00、7318.22.00、7318.23.00、7318.24.00、7318.29.00、7319.40.20、7319.40.30、7319.40.50、7319.90.10、7319.90.90、7320.10.30、7320.10.60、7320.10.90、7320.20.10、7320.20.50、7320.90.10、7320.90.50、7321.11.10、7321.11.30、7321.11.60、7321.12.00、7321.19.00、7321.81.10、7321.81.50、7321.82.10、7321.82.50、7321.89.00、7321.90.10、7321.90.20、7321.90.40、7321.90.50、7321.90.60、7322.19.00、7322.90.00、7323.10.00、7323.93.00、7323.94.00、7323.99.10、7323.99.30、7323.99.50、7323.99.70、7323.99.90、7324.10.00、7324.29.00、7324.90.00、7325.91.00、7325.99.10、7325.99.50、7326.11.00、7326.19.00、7326.20.00、7326.90.10、7326.90.25、7326.90.35、7326.90.45、7326.90.60、7326.90.86、7317.00.5501、7317.00.5502、7317.00.5508、7317.00.5511、7317.00.5518、7317.00.5519、7317.00.5520、7317.00.5530、7317.00.5540、7317.00.5550、7317.00.5570、7317.00.5590、7317.00.6530

# 鉄鋼：第2次トランプ政権で追加関税対象となった派生品のHTSコード

- 3月12日、6月23日および8月18日に追加関税の対象となった鉄鋼派生品で、米国関税分類番号73類以外に分類される品目のHTSコード。表中の**太字**は**8月18日に追加関税の対象**となった品目。
- 下記HTSコードに該当する品目は、含有する鉄鋼材の価格に対してのみ追加関税がかかることになる。米国で製錬・铸造された鉄を使用した派生品の一部は原則、適用除外となる。

## 根拠文書

## HTSコード（73類以外に分類される鉄鋼派生品）

### 通関用 ガイダンス

0402.99.68、0402.99.70、0402.99.90、2106.90.9998、2710.19.3050、2711.12.0020、2804.29.0010、2804.40.0000、2901.22.0000、2903.42.1000、2903.43.10、2903.44.10、2903.45.10、2903.49.00、2903.51.10、2903.59.90、2903.71.0100、3004.90.9244、3208.10.00、3208.20.00、3208.90.00、3209.10.00、3209.90.00、3213.90.00、3214.10.00、3303.00.10、3303.00.20、3303.00.30、3304.30.00、3304.99.50、3305.10.00、3305.30.00、3305.90.00、3306.90.00、3307.10.10、3307.10.20、3307.20.00、3307.49.00、3307.90.00、3401.30.10、3401.30.50、3402.31.90、3402.49.90、3402.50.11、3402.50.51、3402.90.10、3402.90.30、3402.90.50、3403.19.10、3403.19.50、3403.99.00、3405.10.00、3405.20.00、3405.40.00、3405.90.00、3506.10.50、3506.91.10、3506.91.50、3506.99.00、3808.59.10、3808.59.40、3808.61.10、3808.61.50、3808.62.10、3808.62.50、3808.69.10、3808.69.50、3808.91.15、3808.91.25、3808.91.30、3808.91.50、3808.94.10、3808.94.50、3809.91.00、3810.10.00、3811.19.00、3811.21.00、3814.00.10、3814.00.20、3814.00.50、3820.00.00、3824.99.9397、3827.61.0000、3827.62.0000、3827.63.0000、3827.64.0000、3827.65.0000、3925.20.00、3926.90.10、7216.91.0010、7614.10.10、8202.39.0040、8203.40.60、8205.59.55、8205.70.00、8207.20.0070、8207.30.6062、8207.30.6095、8211.10.00、8211.91.10、8211.91.20、8211.91.25、8211.91.30、8211.91.40、8211.91.50、8211.91.80、8211.92.20、8211.92.40、8211.92.60、8211.92.90、8211.93.00、8211.94.10、8211.94.50、8211.95.10、8211.95.50、8211.95.90、8215.10.00、8215.20.00、8215.91.30、8215.91.60、8215.91.90、8215.99.01、8215.99.05、8215.99.10、8215.99.15、8215.99.20、8215.99.22、8215.99.24、8215.99.26、8215.99.30、8215.99.35、8215.99.40、8215.99.45、8215.99.50、8302.10.60、8302.41.30、8302.41.60、8302.42.30、8302.49.60、8305.20.00、8307.10.60、8401.40.0000、8403.10.00、8406.90.4000、8407.21.00、8407.90.10、8407.90.90、8408.20.10、8408.20.90、8409.91.50、8409.91.92、8409.91.99、8409.99.91、8409.99.92、8409.99.99、8410.90.0000、8411.81.80、8412.21.00、8412.29.80、8412.90.9070、8412.90.9075、8413.81.00、8413.91.9055、8413.91.9060、8413.91.9096、8414.30.40、8414.80.16、8414.90.30、8414.90.41、8415.10.30、8415.10.60、8415.10.90、8415.81.01、8415.82.01、8415.83.00、8415.90.40、8415.90.80、8417.90.0000、8418.10.00、8418.21.00、8418.29.20、8418.30.00、8418.40.00、8418.99.40、8419.81.50、8421.29.00、8422.11.00、8424.10.0000、8424.89.90、8425.42.00、8426.20.00、8426.99.00、8427.10.40、8427.10.80、8427.20.40、8427.20.80、8427.90.00、8428.32.00、8428.33.00、8428.39.00、

# 鉄鋼：第2次トランプ政権で追加関税対象となった派生品のHTSコード

- 3月12日、6月23日および8月18日に追加関税の対象となった鉄鋼派生品で、米国関税分類番号73類以外に分類される品目のHTSコード。表中の太字は8月18日に追加関税の対象となった品目。
- 下記HTSコードに該当する品目は、含有する鉄鋼材の価格に対してのみ追加関税がかかることになる。米国で製錬・铸造された鉄を使用した派生品の一部は原則、適用除外となる。

根拠文書	HTSコード（73類以外に分類される鉄鋼派生品）
通関用 ガイダンス	8428.60.00、8428.70.00、8428.90.03、8429.11.00、8429.19.00、8429.20.00、8429.30.00、8429.40.00、8429.51.10、8429.51.50、8429.52.10、8429.52.50、8429.59.10、8429.59.50、8431.20.00、8431.31.00、8431.39.00、8431.41.00、8431.42.00、8431.43.40、8431.43.80、8431.49.10、8431.49.90、8432.10.00、8432.90.00、8433.11.00、8433.20.00、8433.51.00、8433.59.00、8433.90.10、8433.90.50、8443.16.0000、8450.11.00、8450.20.00、8451.21.00、8451.29.00、8454.20.0010、8454.20.0060、8455.30.00、8455.90.4000、8455.90.8000、8457.10.00、8474.90.00、8477.10.30、8477.10.40、8477.10.90、8477.90.25、8477.90.8601、8479.89.55、8479.89.65、8479.90.45、8479.90.55、8479.90.65、8479.90.75、8479.90.85、8479.90.95、8480.49.0010、8480.71.8045、8480.71.8060、8480.79.9010、8482.10.5004、8482.10.5008、8482.10.5012、8482.10.5016、8482.10.5024、8482.10.5028、8482.10.5032、8482.10.5036、8482.10.5052、8482.10.5056、8482.10.5060、8482.10.5064、8482.10.5068、8482.20.0064、8482.20.0067、8482.20.0090、8482.99.05、8482.99.15、8482.99.25、8482.99.35、8482.99.45、8482.99.65、8483.10.1010、8483.10.1050、8483.10.50、8483.20.40、8483.20.80、8483.30.40、8483.30.80、8483.40.10、8483.40.5020、8483.40.90、8483.50.60、8483.50.90、8483.60.40、8483.60.80、8483.90.20、8483.90.30、8483.90.50、8483.90.70、8483.90.80、8501.53.40、8501.53.60、8501.53.80、8501.64.0110、8502.31.0000、8503.00.35、8503.00.45、8503.00.65、8503.00.75、8503.00.90、8503.00.95、8504.23.00、8504.33.00、8504.90.9634、8504.90.9638、8504.90.9642、8509.80.20、8514.20.40、8514.20.60、8516.29.00、8516.60.40、8516.60.60、8547.90.00、8601.10.00、8601.20.00、8602.10.00、8602.90.00、8603.10.00、8603.90.00、8604.00.00、8605.00.00、8607.11.00、8607.19.0300、8607.19.06、8607.19.12、8607.19.15、8607.19.90、8607.21.50、8607.30.1010、8607.30.1050、8607.30.1090、8607.30.50、8607.91.00、8607.99.50、8609.00.00、8701.10.01、8701.21.0080、8701.22.0080、8701.23.0080、8701.24.0080、8701.29.0080、8701.30.10、8701.30.50、8701.91.10、8701.91.50、8701.92.10、8701.92.50、8701.93.10、8701.93.50、8701.94.10、8701.94.50、8701.95.10、8701.95.50、8702.10.31、8702.10.61、8703.10.10、8703.10.50、8703.21.01、8705.10.00、8705.20.00、8705.90.0010、8705.90.0020、8706.00.30、8708.40.30、8708.40.60、8708.92.10、8708.92.50、8708.92.60、8708.92.75、8708.93.15、8708.93.30、8708.99.23、8708.99.81、8710.00.00、8711.30.00、8711.50.00、8711.60.00、8714.10.00、8716.10.00、8716.39.00、8716.80.10、8716.80.50、8716.90.10、8716.90.30、9401.71.00、9401.79.00、9403.10.00、9403.20.00、9403.99.10、9403.99.9010、9403.99.9020、9403.99.9015、9403.99.9040、9403.99.9045、9403.99.9051、9403.99.9061、9405.99.20、9405.99.40、9406.20.00、9406.90.01、9506.91.00

# アルミ：第2次トランプ政権で追加関税対象となった派生品のHTSコード

- 3月12日、4月4日、および8月18日に追加関税の対象となったアルミ派生品のHTSコード。表中の太字は8月18日に追加関税の対象となった品目。
- 下記HTSコードに該当する品目は、含有するアルミ材の価格に対してのみ追加関税がかかることになる。米国で製錬・鋳造されたアルミニウムを使用した派生品の一部は原則、適用除外となる。

## 根拠文書

## HTSコード

### 通関用 ガイダンス

0402.99.68、0402.99.70、0402.99.90、2106.90.9998、2203.00.0060、2203.00.0090、2710.19.3050、2903.43.10、2903.45.10、2903.49.00、2903.51.10、2903.59.90、3004.90.9244、3208.10.00、3208.20.00、3208.90.00、3209.10.00、3209.90.00、3213.90.00、3214.10.00、3303.00.10、3303.00.20、3303.00.30、3304.30.00、3304.99.50、3305.10.00、3305.30.00、3305.90.00、3306.90.00、3307.10.10、3307.10.20、3307.20.00、3307.49.00、3307.90.00、3401.30.10、3401.30.50、3402.31.90、3402.49.90、3402.50.11、3402.50.51、3402.90.10、3402.90.30、3402.90.50、3403.19.10、3403.19.50、3403.99.00、3405.10.00、3405.20.00、3405.40.00、3405.90.00、3506.10.50、3506.91.10、3506.91.50、3506.99.00、3701.30.0000、3808.59.10、3808.59.40、3808.61.10、3808.61.50、3808.62.10、3808.62.50、3808.69.10、3808.69.50、3808.91.15、3808.91.25、3808.91.30、3808.91.50、3808.94.10、3808.94.50、3809.91.00、3810.10.00、3811.19.00、3811.21.00、3814.00.10、3814.00.20、3814.00.50、3820.00.00、3824.99.9397、6603.90.8100、7308.20.0035、7610.10.00、7610.90.00、7612.10.0000、7612.90.10、7612.90.5000、7613.00.0000、7614.10.10、7615.10.2015、7615.10.2025、7615.10.3015、7615.10.3025、7615.10.5020、7615.10.5040、7615.10.7125、7615.10.7130、7615.10.7155、7615.10.7180、7615.10.9100、7615.20.0000、7616.10.9090、7616.99.1000、7616.99.5130、7616.99.5140、7616.99.5190



# アルミ：第2次トランプ政権で追加関税対象となった派生品のHTSコード

- 3月12日、4月4日、および8月18日に追加関税の対象となったアルミ派生品のHTSコード。表中の太字は**8月18日に追加関税の対象**となった品目。
- 下記HTSコードに該当する品目は、含有するアルミ材の価格に対してのみ追加関税がかかることになる。米国で製錬・鋳造されたアルミニウムを使用した派生品の一部は原則、適用除外となる。

## 根拠文書

## HTSコード

### 通関 ガイド

8302.10.3000、8302.10.6030、8302.10.6060、8302.10.6090、8302.20.0000、8302.30.3010、8302.30.3060、8302.41.3000、8302.41.6015、8302.41.6045、8302.41.6050、8302.41.6080、8302.42.3010、8302.42.3015、8302.42.3065、8302.49.6035、8302.49.6045、8302.49.6055、8302.49.6085、8302.50.0000、8302.60.3000、8302.60.9000、8305.10.0050、8306.30.0000、**8307.90.6000、8309.90.0020、8309.90.0025、8412.90.9070、8412.90.9075、**8414.59.6590、8415.90.8025、8415.90.8045、8415.90.8085、**8414.80.16、8418.10.00、**8418.99.8005、8418.99.8050、8418.99.8060、**8419.50.1000、**8419.50.5000、8419.90.1000、8422.90.0640、**8424.89.90、**8424.90.9080、**8443.16.0000、8450.11.00、8451.21.00、8467.22.00、8467.29.00、8467.81.00、8467.89.50、**8473.30.2000、8473.30.5100、8479.89.9599、8479.90.8500、8479.90.9596、8481.90.9060、8481.90.9085、**8483.40.5020、8483.90.5020、**8486.90.0000、8487.90.0080、**8501.64.0110、8502.20.00、8502.31.0000、**8503.00.9520、**8503.00.9546、8503.00.9570、8504.31.20、8504.31.40、8504.31.60、8504.33.00、8504.34.00、8504.90.20、8504.90.41、8504.90.65、8504.90.75、8504.90.96、**8508.70.0000、8513.90.2000、8515.90.2000、8516.90.5000、8516.90.8050、8517.71.0000、8517.79.0000、8529.90.7300、8529.90.9760、8536.90.8585、8538.10.0000、8541.90.0000、8543.90.8885、**8544.19.00、8544.42.90、8544.49.2000、8544.49.9000、8544.60.2000、8544.60.6000、**8547.90.0020、8547.90.0030、8547.90.0040、8708.10.3050、8708.10.60、8708.29.5160、8708.80.6590、8708.99.6890、**8716.39.0040、**8716.80.5010、8807.30.0060、9013.90.8000、9031.90.9195、**9401.79.00、**9401.99.9081、9403.10.00、9403.20.00、9403.99.1040、9403.99.9010、9403.99.9015、9403.99.9020、9403.99.9040、9403.99.9045、9405.99.4020、9506.11.4080、9506.51.4000、9506.51.6000、9506.59.4040、9506.70.2090、9506.91.0010、9506.91.0020、9506.91.0030、9506.99.0510、9506.99.0520、9506.99.0530、9506.99.1500、9506.99.2000、9506.99.2580、9506.99.2800、9506.99.5500、9506.99.6080、9507.30.2000、9507.30.4000、9507.30.6000、9507.30.8000、9507.90.6000、9603.90.8050

# 銅の半製品・派生品への追加関税措置を決定

- トランプ大統領は2025年7月30日、1962年通商拡大法232条に基づき、**銅の半製品・派生品に対し50%の追加関税を課す**大統領布告を発表。追加関税は**8月1日に発動**。
- 課税対象は半製品・派生品のうち、**銅部分のみ**。また、銅鉱石、精鉱、銅マット、陰極、陽極などの**銅の原材料**および**銅スクラップ**などは今回の関税措置の**対象外**。

発表の概要	
発動日時	2025年8月1日午前0時1分（米国東部時間）
追加関税率	50%（対象は銅製品の銅部分のみ）
対象品目	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 銅の半製品 大統領布告に示された例：銅パイプ、銅線、銅棒、銅板、銅管など</li><li>■ 銅を多量に利用する派生品 大統領布告に示された例：パイプ継手、ケーブル、コネクタ、電気部品など</li></ul>
対象外品目	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 銅の原材料 大統領布告に示された例：銅鉱石、精鉱、銅マット、陰極、陽極など</li><li>■ 銅スクラップ</li><li>■ 232条に基づく自動車・同部品の追加関税対象品目 （関税払戻は適用対象外）</li></ul>

（出所）米国政府公開資料（2026年1月16日時点）



# 銅：2025年7月に発表されたHTSコード

- 7月31日に追加関税の対象となった銅の半製品・派生品のHTSコード。
- 下記HTSコードに該当する品目は、含有する銅材の価格に対してのみ追加関税がかかることになる。

根拠文書	HTSコード					
通関用 ガイダンス	7406.10.00、	7406.20.00、	7407.10.15、	7407.10.30、	7407.10.50、	7407.21.15、
	7407.21.30、	7407.21.50、	7407.21.70、	7407.21.90、	7407.29.16、	7407.29.34、
	7407.29.38、	7407.29.40、	7407.29.50、	7408.11.30、	7408.11.60、	7408.19.00、
	7408.21.00、	7408.22.10、	7408.22.50、	7408.29.10、	7408.29.50、	7409.11.10、
	7409.11.50、	7409.19.10、	7409.19.50、	7409.19.90、	7409.21.00、	7409.29.00、
	7409.31.10、	7409.31.50、	7409.31.90、	7409.39.10、	7409.39.50、	7409.39.90、
	7409.40.00、	7409.90.10、	7409.90.50、	7409.90.90、	7410.11.00、	7410.12.00、
	7410.21.30、	7410.21.60、	7410.22.00、	7411.10.10、	7411.10.50、	7411.21.10、
	7411.21.50、	7411.22.00、	7411.29.10、	7411.29.50、	7412.10.00、	7412.20.00、
	7413.00.10、	7413.00.50、	7413.00.90、	7415.10.00、	7415.21.00、	7415.29.00、
	7415.33.05、	7415.33.10、	7415.33.80、	7415.39.00、	7418.10.00、	7418.20.10、
	7418.20.50、	7419.20.00、	7419.80.03、	7419.80.06、	7419.80.09、	7419.80.15、
	7419.80.16、	7419.80.17、	7419.80.30、	7419.80.50、	8544.42.10、	8544.42.20、
	8544.42.90、	8544.49.10				

(注) 品目の詳細は各布告の附属書 (Annex) を確認すること。

(出所) 米国政府公開資料 (2026年1月16日時点)

# 1 | 木材・製材および木材製品への追加関税措置を決定

- トランプ大統領は2025年9月29日、1962年通商拡大法232条に基づき、**木材・製材および木材製品に対し追加関税を課す**大統領布告を発表。課税対象は木材・製材、カウチ、ソファ、椅子などの布張りの木材製品、キッチンキャビネット、洗面化粧台および同部品。**なお、日本に対する関税率はMFN税率を含めて15%を上限とする。**
- 追加関税は**10月14日に発動**。また、木材製品の輸入による国家安全保障への脅威への対処で米国と合意した国を除き、一部品目は2027年1月1日に関税率を引き上げ予定（注）。

	対象品目				
	木材・製材	カウチ、ソファ、椅子などの 布張りの木材製品		キッチンキャビネット、 洗面化粧台および同部品	
発動日	10月14日	10月14日	2027年 1月1日（注）	10月14日	2027年 1月1日（注）
追加関税率	10%	25%	30%	25%	50%
	<b>英国は10%、EU、日本は一般関税率（MFN税率）と合わせて15%を上限とする。</b>				
HTSコード	4403.11.00、4403.21.01、 4403.22.01、4403.23.01、 4403.24.01、4403.25.01、 4403.26.01、4403.99.01、 4406.11.00、4406.91.00、 4407.11.00、4407.12.00、 4407.13.00、4407.14.00、 4407.19.00	9401.61.4011、 9401.61.4031、 9401.61.6011、 9401.61.6031		9403.40.9060、 9403.60.8093、 9403.91.0080 (注) キッチンキャビネット、洗面化粧台お よび同部品に該当しない品目は対象外。	

(注) 当初は2026年1月1日より関税率が引き上げられる予定だったが、2025年12月31日に発表された[大統領布告](#)により、引き上げ時期が1年間延期された。

(出所) 米国政府公開資料（2026年1月16日時点）

# 1 | 木材・製材および木材製品への追加関税措置を決定

- 対象品目が木材・製材および木材製品への追加関税と、既に発動済みのほかの関税の両方の対象となる場合は、以下のとおり優先して賦課される関税が示された。
- これまで相互関税の対象外となっていたHTS44類の木材・製材は、相互関税の対象とするよう定められ、232条関税の対象とならない木材・製材および木材製品は、相互関税が賦課される。

## 対象品目が複数の関税の対象になる場合

対象となる関税	優先して賦課される関税
木材・製材および木材製品関税 と 自動車・同部品関税	自動車・同部品関税
木材・製材および木材製品関税 と IEEPAカナダ・メキシコ関税	木材・製材および製品関税
木材・製材および木材製品関税 と 相互関税、IEEPAブラジル・インド関税	木材・製材および製品関税 (注) IEEPAブラジル・インド関税は、相互関税とは累積して賦課される

## その他の変更点

- ・ 今回の大統領布告で、相互関税の対象外となっていたHTS44類に分類される木材・製材を、相互関税の対象とするよう定めたため、232条関税の対象とならない木材・製材および木材製品は、原則として相互関税の対象となる。
- ・ 商務長官に対して、木材・製材の輸入を監視し、2026年10月1日までに追加措置の必要性などを大統領に報告することを定めた。また、追加関税の対象品目を拡大するプロセスの確立も指示している。

# 一部の半導体への追加関税措置を決定

- トランプ大統領は2026年1月14日、1962年通商拡大法232条に基づき、**特定の仕様を満たす一部の半導体に対し25%の追加関税を課す**大統領布告を発表。追加関税は**1月15日に発動**。
- 米国内のデータセンター、公共セクターやスタートアップ企業による使用、修理・交換、研究開発用途、非データセンター向け民生用途を目的とする場合は**関税の対象外**。

## 発表の概要

発動日時	2026年1月15日午前0時1分（米国東部時間）
追加関税率	25%
対象品目	半導体 ただし、下記の仕様に該当する場合のみ（注1） 1. 総処理性能（TPP）が14,000超17,500未満、かつ総DRAM帯域幅が4,500GB/秒超5,000GB/秒未満 2. TPPが20,800超21,100未満、かつ総DRAM帯域幅が5,800GB/秒超6,200GB/秒未満
HTSコード	8471.50、8471.80、8473.30

## 対象外となる使用用途

### いずれも米国内の

- 100メガワット超必要とするAI推論・学習・シミュレーションまたは合成データ生成のためのデータセンターでの使用
- 修理・交換用途
- 研究開発用途（注2）
- ロボティクスや産業機械を含む非データセンター向け民生用途
- ゲーム、コンピュータ、プロフェッショナルビジュアライゼーション、ワークステーション、自動車を含む非データセンター向け民生電子機器用途
- スタートアップ企業（注3）、公共セクターによる使用

## 対象品目が複数の関税の対象になる場合

追加関税の対象となる半導体が他の232条関税（自動車・同部品、中・大型トラック、同部品、鉄鋼・アルミ・銅、木材・製材および木材製品関税）の対象となっている場合、**半導体への追加関税が優先され、それ以外の232条関税は課さない**。また、**国際緊急経済権限法（IEEPA）に基づく相互関税、メキシコ、カナダ、ブラジル、インドへの追加関税も課さない**。

（注1） TPPおよびDRAMの詳細な定義は、附属書参照。（注2） 定義は附属書参照。

（注3） 定義は、合衆国法律集第15編第77条b項a号(19)に基づく。（出所）米国政府公開資料（2026年1月16日時点）